



「原発・電力問題を考える」学習会を開催

…和歌山市高齢者運動連絡会…



和歌山市高齢者運動連絡会は、6月2日(木)和歌山市中央コミセンにて「原発・電力問題を考える」をテーマに第13回の学習会を開催しました。講師は、松下義和さん(電力情報センターわかやま)に依頼し、約1時間のお話(そもそもの電力や原発の仕組みから日本の現状と問題点・今後の課題などわかりやすくお話いただきました)に続き、30分の質疑予定でしたが、次々に質問・意見が出されて有意義な学習会でした。最後に短時間でしたが、参加の各団体から東日本大震災・福島原発事故の被災者支

援のとりくみを報告しあい、支援のとりくみを強めていこうと話合いました。参加者は講師含め32名。次回第14回学習会は9月29日(木)に第25回日本高齢者大会in青森への代表参加者報告会をかねて開催する予定です。

和歌山中央医療生協 健康づくり委員会 主催 第7回

体力測定会のお誘い

大好評をいただいている「体力測定会」、第7回目を開催します。自分の体力を知ると共に、健康増進のためにさらに、どのような運動が必要かを調べます。みんなで楽しく参加し、健康な体力づくりをはじめましょう。ご家族やご近所の方も誘い合わせのうえ、多数のご参加をお待ちしております。

日 時 7月13日(水)
 集 合 午後1時40分(時間厳守) 午後2時開始
 場 所 北コミュニティセンター多目的ホール(2)
 持ち物 汗ふきタオル、水筒、筆記用具
 申し込み 地区組織担当事務局(診療所窓口)
 問い合わせ先 TEL: 471-7767 東地区 中嶋
 451-6177 河西診療所 峠



今年も通信教育を受けよう

2011年度
 医療福祉生協連の
通信教育のご案内

学びは明日への
 確かな一歩



スケジュール
 ♂ 申込締切 7月31日
 ♂ 受講開始 9月1日

医療生協の「学習活動」は生協運動に組合員さんが主体的に参加し、未来をつくる大切なとりくみとして、通信教育の受講をすすめています。当医療生協では、受講の支援として、受講料の本人負担が入門コースで500円、基礎・専門コース1000円とし、通信教育修了者については、残りの受講料は法人が負担する受講料援助制度を設けています。各地区・事業所で積極的な受講をお願いします。

7・9 和歌山大空襲を語り継ぐ文化のついで vol.7

あの日、空までも燃えた

第1部

空襲の中を生きた子どもたち
 消えた番丁小学校

出演/昭和20年番丁小学校卒業生
 構成/橋本幸男(演劇集団和歌山)

第2部

合唱構成

「ぞうれっしゃがやってきた」

(作詞/清水邦雄 作曲/藤村記一郎)

出演/2011和歌山ぞうれっしゃ合唱団

太平洋戦争がもたらした犠牲者約30万人のうち1945年(昭和20年)7月9日空襲、和歌山はアメリカ軍のB29爆撃機108機による2時間にも及ぶ空襲にさらされた。お城は焼け落ち、中心部のほとんどの建物が焼上った。その日空襲で死者1,011人、負傷者4,438人という大きな被害を受けた。

あの日から66年。この大空襲を語り継ぎ、若い世代に伝えていくために、私たちはこの「ついで」を開催します。思い事だ、新しい体験をのりこえて、無難に立ち向かう人々の思い、そして生命の尊さ、平和の喜びを子どもたちと分かち合いたい。

入場料

一般 1,000円
 高校生以下 500円
 (席にきかない子どもは、入場はご遠慮ください。)

2011年

7月9日(土) 3時開演(前場2時半)
 和歌山市民会館小ホール

主催/7・9を成功させる会

〒640-0216 和歌山市元橋分町26-2 ささえビル2階 和歌山演劇協会内 TEL: 073-433-1151

後援/和歌山市・和歌山市教育委員会